総務文教常任委員長報告

(H27.6.25)

総務文教常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要と結果を報告いたします。

まず、報告第1号、亀岡市税条例等の一部改正については、地方税法等の一部改正に伴うものであり、地方自治法第179条の規定に基づき専決処分されたものであります。

その主な改正内容は、法人市民税均等割の税率適用区分である資本金等の額を見直す法人税改革に伴い、所要の規定整備を図ること、土地に係る固定資産税の負担調整措置の現行の仕組みを平成29年度まで3年延長すること、また、原動機付自転車、二輪車及び小型特殊自動車に係る軽自動車税の増額改定時期を、平成28年4月1日まで1年間延期すること 等の改正を行ったものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって承認すべきものと決定しました。

次に、第1号議案、平成27年度亀岡市一般会計補正予算(第1号) 所管分について、その主な内容は、

教育費では、国の補助内示を受けて、川東小学校・高田中学校屋外運動場 改修工事及び小学校校舎解体など、平成27年度から平成28年度までの2 ケ年の継続費5億5,200万円を設定し実施することとして、小・中学校 建設事業費に本年度分2億4,300万円を計上するものであります。

また、医王谷 野球場グラウンドの改修経費については、独立行政法人 日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金の交付決定を受けて、所要の経費を計上するものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第2号議案、亀岡市税条例等の一部改正については、地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税における住宅ローン減税措置の対象期間を、平成31年6月30日まで延長すること、新築のサービス付き高齢者向け住宅に係る固定資産税の減額措置を創設すること、また、平成27年4月1日から平成28年3月31日までに新規取得した三輪以上の軽自動車で、排出ガス性能及び燃料性能の優れた環境負荷の小さいものについて、平成28年度分の軽自動車税の税率を軽減すること 等の改正をしようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第3号議案、亀岡市個人情報保護条例の一部改正については、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報の利用及び提供等に関し、必要な事項を定めようとするものであります。

採決に先立ち行った討論では、「特定個人情報」保護の観点から、その取扱

いに係る内規等、所要の規定整備が先にされるべきとの反対討論、当該法律 の施行に伴い、「特定個人情報」の定義等、所要の規定整備を行うものであり、 必要な条例改正であるとの賛成討論がなされました。

採決の結果は、多数をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第7号議案、財産の取得についての議決の一部変更については、平成26年第1回亀岡市議会臨時会において議決された京都・亀岡保津川公園及び市道保津宇津根並河線外1線道路改良事業用地の取得について、新たに仮契約をいただいた地権者から用地を取得することにより、議決された内容の一部を変更しようとするものであります。

採決に先立ち行った討論では、現在の場所でのスタジアム建設に反対の立場からの反対討論、また、現在、建設が進められているスタジアムは、今後の亀岡にとって、どうしても必要な施設であり、そのための土地取得であるとの賛成討論がなされました。

採決の結果は、多数をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、第3号議案については、特定個人情報の取扱い等に係る内容である ことから、今後、市民への周知を徹底されるよう要望するものであります。

以上、簡単でありますが、本委員会の報告といたします。

総務文教常任委員会

全員賛成

予算関係

小中学校建設に係る (第1号) 般会計補正予算

補正するもの。 平成27年度から平成 国の補助内示を受けて、 年度分の所要額を増額 の継続費を設定し、本 28年度までの2ケ年 などの経費について、 事及び小学校校舎解体 学校屋外運動場改修工 2億4300万円増額 川東小学校・高田中

係る経費 ・体育施設管理運営に

ー のスポーツ振興くじ 正するもの。 けて、所要額を増額補 助成金の交付決定を受 本スポー ツ振興センタ て、独立行政法人、日 ンドの改修経費につい 1569万6千円増額 医王谷野球場グラウ

条例関係

の 個人情報保護条例 一部改正

する法律の施行に伴い その取扱いなどについ 個人番号を含む個人情 めの番号の利用等に関 定の個人を識別するた に条例改正を行うもの。 要な事項を定めるため 用及び提供等に関し必 ら、当該個人情報の利 ても定められたことか として位置付けられ、 報が「特定個人情報」 行政手続における特

(反対討論)

の観点から、その取扱 るべきである。 の規定整備が先にされ いに係る内規等、所要 特定個人情報」保護

賛成討論)

定義等、所要の規定整 い、「特定個人情報」の 当該法律の施行に伴

> 備をも行うものであり、 周知を徹底されたい。 扱い等に係る内容につ 必要な条例改正である。 いて、今後、 「特定個人情報」の取 (委員会からの要望) 市民への

行政視察報告 (5月12日~14 日

ター」 について 取り組み 5 新防災セン 給食について 埼玉県飯能市 東京都板橋区 小中一貫教育・学校 東京都練馬区 先進的な防災対策の

貫教育の推進が、学力 練馬区では、小中一

設置について

普通教室へのエアコン

小規模特認校制度・

ことや、食育の観点か らの学校給食の重要性 の向上や不登校児童・ を学びました。 板橋区 生徒の減少につながる

> らなる施策充実につな 今後、本市におけるさ 要性や、エアコン設置 めて、各学校のよさを ョンの設置等の取り組 ター」を視察するとと では、災害への対応力 げていきたいと思いま 備手法を学びました。 にあたっての様々な整 生かして地域に根づい 市では、小規模校も含 みを学びました。 飯能 もに、土のうステーシ に優れた「新防災セン た教育を行うことの重

賛成多数

総務文教常任委員会委員長 石 野